生活支援体制整備事業

～絆を育み　支え愛　推進のための話し合いの場～

大泉町協議体

最近…、
近所で顔を合わせる
機会が減ったな…

高齢者が**集える場所**を地域につくりたい！

運転免許証を自主返納した後に、**買い物などの移動に困っている人**が近所にいます

そんな地域の困りごとや気になることを、みんなで話し合う場が「協議体」です。

協議体の仕組み

地域の「困りごと」をみんなで話し合い、解決に向けて取り組む仕組みです。

❶ 気づく・集める

買い物が大変…
集まる場所がほしい…
移動手段がない…
など

地域の中で困っていることや気になることを見つけて、情報を集めます。

❷ 話し合う

どうしたら解決できるかな？

集めた情報をもとに、みんなで知恵を出し合い、解決方法を話し合います。

❸ 取り組む

できることからやってみよう！

話し合った内容をもとに、みんなでできることから取り組みます。

❹ 振り返る・つなげる

良くなってきたね！
これからも続けよう！

取り組みの成果を振り返り、次につなげて、よりよい地域づくりを目指します。

第１層協議体

町全体の地域課題や情報を共有し、地域のみんなで支え合う仕組みづくりについて話し合う場です。

情報共有

連携

第２層協議体

中学校区ごとに、地域の課題や情報を共有し、より暮らしやすい地域づくりについて話し合っています。

町社会福祉協議会
ホームページ

大泉町協議体　地域の「あったらいいな」を現実のカタチに。

地域によって、困っていることや必要としていることはさまざま。だからこそ、それぞれの地域の特色や実情に合わせて、楽しく、できることから**カタチ**にしています。

西中地区協議体の取り組み　～地域のつながりを育む「居場所づくり」～

以前実施した地域アンケートで、「自宅の近くで気軽におしゃべりできる場所がほしい」「いろいろな人と交流できる場所がほしい」といった声が多く寄せられました。そこで、こうした地域の声をカタチにするため、年齢や性別を問わず楽しめる**健康マージャン教室「西風荘」**を立ち上げました。

健康マージャンを楽しみながら、自然と会話が生まれ、新しい仲間との交流にもつながっています。現在は、さらに多くの人が気軽に参加できる居場所として、「健康カラオケ広場」の発足に向けて協議を進めています。

西中地区協議体では、これからも地域の皆さんの声を大切にしながら、「**ここに住んでよかった！**」と思える地域づくりを進めていきます。

南中地区協議体の取り組み　～買い物の困りごとの解消に向けて～

「買い物に行きたいけれど、移動手段がなくて困っている」という地域の皆さんの声を受け、**小さなコミュニティから始める移動支援の仕組みづくり**を進めています。昨年度から２回にわたり「買い物ツアー」を実施し、地域の皆さんに実際に利用していただきながら、移動支援の方法や課題について検討を重ねてきました。その結果、令和８年７月から、**毎月第３木曜日に吉田東公民館を拠点として、買い物のための移動にお困りの人を対象とした移動支援をスタート**しました。

これからも地域の皆さんと協力しながら、誰もが安心して利用できる仕組みづくりを進めています。

この取り組みをモデルとして、仕組みが整った時には、同じように移動や買い物に困っている他の地区にも広げていくことを目指しています。

――「困ったときに地域で支え合える」――
そんな地域づくりに向けて、南中地区協議体は
一歩ずつ活動を進めています。

北中地区協議体の取り組み　～地域活動を通して「協議体」を知ってもらおう！～

協議体の活動をより多くの地域の皆さんに知ってもらうことを目的に、周知イベントの開催を企画しています。

第１回目は、10月16日㈭北部公民館を会場に、**協議体の活動**についての説明会を開催します。また、説明会の後には、音楽を楽しんでいただける出張ライブも予定しています。

イベントをきっかけに、年齢を問わず多くの皆さんに協議体を知っていただき、地域のつながりを広げていきたいと考えています。

今後も、公民館や自治会、地域の関係団体などと協力しながら、地域の皆さんに協議体の活動を知っていただく機会を増やしていきます。

※詳しくは、町社会福祉協議会（☎63・2294）または、高齢介護課介護保険係（内線516）へ。